

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

# 武蔵野市議会だより

No. 343

発行日 平成24年(2012年)2月1日

発行 武蔵野市議会

東京都武蔵野市緑町 2-2-28

TEL 0422-60-1883 (直)

FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 一般質問 ..... 2-3面
- インターネット議会中継 ..... 3面
- 議案等の審議結果一覧 ..... 4面
- 政府等への意見書、決議 ..... 4面
- 陳情審議結果 ..... 4面

## 第四回 市議会定例会

第四回定例会は、十二月七日から十二月二十一日まで開催されました。今議会では、武蔵野市長期計画条例をはじめ、二十四件の市長提出議案が可決されたほか、原子力発電に依存しないエネルギー施策の確立を求める意見書など計四件の議員提出議案が可決されました。また二十一人の議員が一般質問を行うなど、活発な議論が交わされました。

## 長期計画条例を可決 第五期長期計画審査特別委員会を設置

十二月九日の本会議において、武蔵野市長期計画条例が可決されました。本条例案は地方自治法の改正により、基本構想の法的根拠がなくなつたため、長期計画の市議会での議決を新たに規定するもので、九月七日の第三回定例会で上程され、総務委員会に付託

されました。同月九日の委員会では、条例中の用語の意味が不明確である等の理由から継続審査となりましたが、十一月十七日の同委員会での審査を経て、十二月九日の本会議では、総務委員長長の報告、四名の賛成討論が行われた後、全会一致で可決されました。

なお、本条例の採決に続き、武蔵野市長期計画条例に関する付帯決議が提出され、採決の結果、賛成多数で可決されました(内容は四面に掲載)。

長期計画条例の可決を受けて、十二月二十一日の本会議では、長期計画のうち市政運営の基本理念および施策の大綱についての議案が上程されました。

本長期計画は、平成二十四年度から三十三年度までを期間とする第五期の長期計画で、これまでと同様に市内在住の市民で構成する策定委員会を中心に、市民参加・議員参加・職員参加により策定されたもので、同日、議長を除く議員全員二十五名から構成される第五期長期計画審査特別委員会が設置され、本議案が付託されました。

同特別委員会での審査内容および第一回臨時会の詳細は三月一日発行の臨時号でお伝えします。

## 監査委員の選任に同意

十二月九日の本会議において、監査委員に五十嵐 修氏の選任が同意されました。同氏は、任期満了により退任する藤井 泉氏の後任として、庁内から起用されました。任期は四年です。

■ 監査委員・五十嵐 修氏

昭和五十二年入庁。環境生活部交流事業担当部長、環境生活部長を経て、平成二十二年四月より総務部長。五十九歳。



## 予算特別委員会の 開会時間の変更

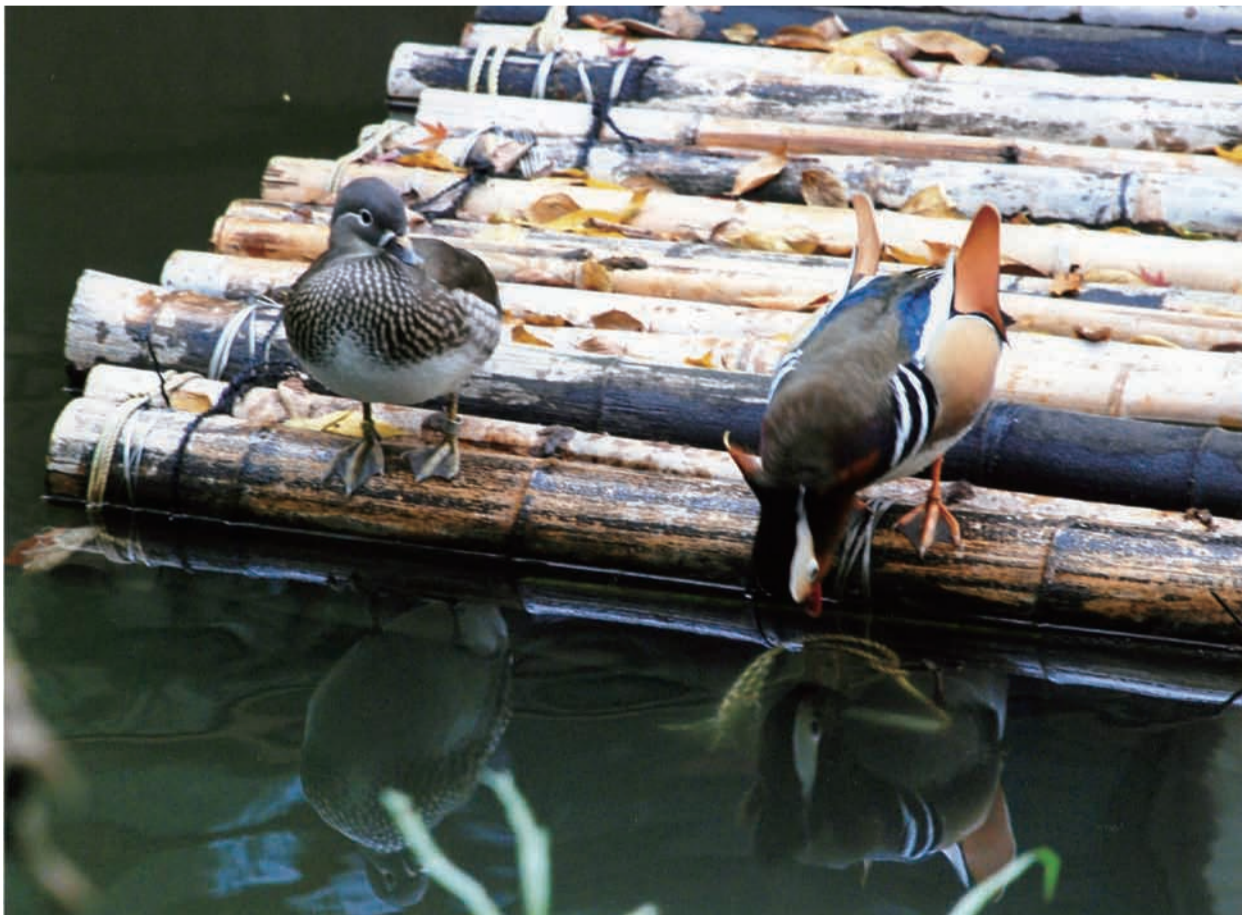
三月に行われる予算特別委員会については、開会時間を変更します。

十時開会→九時三十分開会

(注) 午前十時開会の本会議・常任委員会の開会時間の変更はありません。

## Photo Gallery

フォトギャラリー



### 「水辺のデート」

撮影：谷口 成美 (武蔵野市)  
場所：井の頭公園 (2011.12.7)

夫婦の「絆」、恋人どうしの「絆」。人間も、動物も、皆同じ。新しい年を迎えるにあたり、ひとりひとりが「絆」を認識したいものです。

### 1面写真募集要領 (次回の締め切り4月17日)

- 内 容：武蔵野市内の風景(明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください)。応募者自身が撮影した、未発表のオリジナル作品(カラー)に限ります。
- 規 格：①紙焼きの場合 ・サイズ 六つ切り  
②デジタルデータの場合  
・ファイル形式 J P E G形式  
・画像サイズ 1600×1200ピクセル以上  
・ファイルサイズ 2MB程度まで(2MB以上になるとメールが受信できない場合があります)
- 審 査：議会広報委員会が審査します。
- 発 表：採用された作品は、5月15日発行の市議会だよりに掲載します(賞品等はありませんのでご了承ください)。
- 著 作 権：作品の著作権は撮影者本人に帰属します。ただし、市議会だより掲載後6か月間、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
- 期 限：4月17日(火) 当日消印有効
- 応募方法：撮影者の住所・氏名・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名・作品に関するコメント(100字程度)を明記の上、下記まで先までご応募ください(作品は返却いたしません。なお、今回採用されなかった場合、次号以降の市議会だよりの1面写真に使用させていただく場合があります)。
- あて先：〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28  
武蔵野市議会事務局 市議会だより係  
デジタルデータの場合はメールで  
ofc-gikai@city.musashino.lg.jpまで  
(CD-R等、各種メディアでの送付はご遠慮ください)
- 問い合わせ：Tel.0422-60-1883

### ごみ減量を検証し、3Rから2Rへ

西園寺みさこ議員

- 問 「あげます・要ります掲示版」の設置の可能性について何う。
- 答 掲示版は3月開始を目標として試行的に設置する。
- 問 桜堤サンヴァリエ生ごみ資源化事業を検証し環境負荷が低くコミュニティ形成につながる次のステップに進む可能性を何う。
- 答 経済性・公平性・環境面から見直す方向で、自治会の皆さんと検討を進めたい。
- 問 分別収集・保管費用を納税者が負担する現在の容器包装リサイクル法のあり方についての見解を何う。
- 答 市長会として東京都へ拡大生産者責任に関する要望書を提出している。

### 邑上市長の市政への取り組み等について

桑津昇太郎議員

- 問 政治・経済環境が大きく変化の中で武蔵野市はどのようにあるべきと考えるか。
- 答 だれもが安心して暮らし続けられるような持続可能な都市を目指し、健全で安定した都市経営を進めていきたい。
- 問 オープンから一年を経たコピス吉祥寺の営業実態について何う。
- 答 震災の影響のため、買控えによる売上げ減少があり厳しい状態だが、売上げ向上を目指し、さまざまな協議を進めている。
- 問 校庭や公園などの芝生化を広めていくことについての見解を何う。
- 答 管理面の課題や地域で管理していたかどうかような仕組み作りもあわせて検討したい。

### 女性の視点を生かした防災対策について

田辺あき子議員

- 問 今後の防災対策に女性の視点を生かすため、防災会議委員や消防団員への女性の登用を求めるが、市の現状と見解を何う。
- 答 個別計画での女性参加を積極的に考えていきたい。女性消防団員を採用した場合の役割や配慮については検討を始めている。
- 問 介護保険の住宅改修や福祉用具購入時に、利用者の自己負担軽減のため、受領委任払い制度の拡充を求めるが、市の見解は。
- 答 制度をわかりやすく周知する工夫と、法律上、償還払いが原則であることをクリアできるかどうかを含め、研究したい。

## 一般質問

第4回定例会では12月7日、8日、9日に、21名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、2月下旬発行予定の会議録（設置場所：各市立図書館、各コミュニティセンター、市役所の市政資料コーナー）、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索（第4回定例会分は2月23日登録予定）、インターネット議会中継（アクセス手順は3面下部に掲載しています）をご覧くださいませ。

※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。

### 人と環境にやさしい都市づくりのために

内山さとこ議員

- 問 警察庁から「良好な自転車交通秩序の実現のための総合対策の推進について」として自転車道の整備促進等の画期的な考えが示された。本市においても①人と環境に優しいまちづくり・みちづくりへの転換を図ってはいかがか②自転車利用のルール・マナーのさらなる普及徹底を図るべきでは。
- 答 ①歩行者空間を優先したネットワーク化が大切である。本市の実情に即した自転車走行空間の創出を検討し、かたらいの道等で試行している本市独自の自転車誘導レーンの全市的な可能性を前倒して研究したい②子どもたちの安全教育の充実のほか、安全利用の周知啓発に努めたい。

### 武蔵野市観光推進機構等について

木崎 剛議員

- 問 武蔵野市観光推進機構がエフエムむさしのに委託されて1年以上が経過しているが、観光推進の成果と今後の課題は何か。
- 答 成果としては、観光情報を収集・整理して発信していること、イベントも含めた総合的な案内機能を果たしていることなどである。また、多様な主体が行っている観光事業の総合調整の強化が課題である。
- 問 長計策定時の無作為抽出市民ワークショップの成果について、市長の見解を何う。
- 答 多くの市民の意見・意向をつかむ方法の一つとして評価すべきと考えている。今後も多くの市民が参加できるようなさまざまな手法を考え、取り入れていきたい。

### 本市の補助金制度のあり方を問う

落合勝利議員

- 問 補助金評価と事務事業評価という2つの評価の方法の整合性について見解を何う。
- 答 それぞれの評価は違う視点で行っている。市民にも視点のあり方がそれぞれ違うということを周知していきたい。
- 問 補助金を受ける関係各種団体の会計の統一性が課題と考えるが市長の見解を何う。
- 答 団体による会計処理の差はあるが、ある程度統一的な方法も必要と考えている。
- 問 地域防災計画をまとめるにあたり、本市における実態を報告書などにしているか。
- 答 震災被害等を整理し、東日本大震災に対する武蔵野市の取り組みと今後の防災対応指針というような資料を作成中である。

### まちにひろばを、まちをひろばに

山本あつし議員

- 問 武蔵境駅周辺全体を通じ、ゆっくりできる場所として、しつらえてはいかがか。
- 答 歩行者の視点での整備が大切と考える。交通の結節点としての機能を踏まえた上で、歩行者空間の充実を図っていきたい。
- 問 コミュニティ形成のため、公共施設を地域に開放的なものにしていくべきでは。
- 答 今後、再整備の中で考えていきたい。
- 問 第五期長期計画のこれまでの議論と「ひろば」形成の方向性は合致していると考えますが、市長の見解を何う。
- 答 広場の視点のコンセプトは長期計画に位置づけられると考える。ハード・ソフト両面で広場化について検討していきたい。

### 災害時の初動体制と避難所運営等について

小美濃安弘議員

- 問 発災時には、その地域や学校を理解している市職員が初動要員として駆けつけることが一番有効と考えるが、市長の見解は。
- 答 市役所全体のBCP（業務継続計画）との整合性を図りながら、地域防災計画策定庁内推進会議でも検討を進めていく。
- 問 初動体制や避難所運営など、地域防災計画見直し前に早急に取り組みすべきでは。
- 答 喫緊の課題については、防災対応方針に明記し前倒しも含めて対応を検討する。
- 問 今こそ正しい放射線・放射能教育を行うときであると考えますが、教育長に何う。
- 答 放射線の正しい知識を身につくよう子どもたちに伝えているが、今後も研究する。

### 自前の食品用放射能測定器を購入し、市民参加で運営を

山本ひとみ議員

- 問 ①食品の放射性物質検査ができる精度のよい検査機械を購入し、市の施設に設置していただきたいが、何が課題か②市民からの持ち込み食材や土壌・落ち葉なども測定できる仕組みをつくってはいかがか。
- 答 ①現在行っている委託による検査と自主検査によるコストや運営面等を比較検討する必要がある②庁内のプロジェクトチームで検討している。
- 問 配偶者間暴力＝DV（ドメスティックバイオレンス）の根絶を目指し、民間DVシェルター<sup>\*</sup>への財政的支援を決定すべきと考えるが、見解を何う。
- 答 今後、よく研究していきたい。

\*DV等に遭った被害者を、加害の原因たる配偶者等から隔離し保護するための施設。

### 介護保険の今後について

川名ゆうじ議員

- 問 24年度の介護保険料改定時に、保険料の上昇が避けられないならば、介護予防を民間事業者等の協力を得て進めるべきでは。
- 答 健康づくりや介護予防の啓発を第一にしつつ、他市の事例も参考に、さらに参加者数が増す取り組みを工夫していきたい。
- 問 サンセットである介護保険利用者負担額助成事業は今後も継続すべきではないか。
- 答 低所得者向けの助成として一定程度の評価はしているが、策定委員会での議論を踏まえて、最終的に判断していきたい。

### 地域リハビリテーションの理念などを子育てや教育分野にも展開を

齊藤シンイチ議員

- 問 小学校の放課後対策において、あそべえでの障害児童への対応についての見解は。
- 答 一部のあそべえでは、ボランティア委員会に障害者対応の経験のあるボランティアが参加し、障害のある児童などの対応を行っている。あそべえの企画運営会議での協議のもと、地域の取り組みとして可能な取り組みを行っていくことが望ましい。
- 問 知的障害等の児童生徒に対するガイドヘルパー事業へのグループ支援の活用は。
- 答 利用者への周知の工夫や適切な報酬単価を検討し、さらに普及させたい。

### 都市農業、事業仕分け、子育てしやすいまち No1 武蔵野市へ

蔵野恵美子議員

- 問 農地面積を増やすという目標に対し、どのように達成させていくのかを何う。
- 答 登録農地制度を充実させ、目標面積確保に向けて、JAなども連携して農業者に働きかけていく。
- 問 全国の自治体で取り組まれている事業仕分けについて、市長の評価を何う。
- 答 最終的な判断は市と議会の責任で決定するものだが、他市の事例にも注目したい。
- 問 正規社員以外の家庭に対する保育対策について何う。
- 答 就労活動をしている方を対象とした一時保育事業をはじめ、短時間の就労の方が利用しやすいような事業を検討していく。

### 歩いて楽しいまち吉祥寺の道路環境改善への取り組みを

前田秀樹議員

- 問 吉祥寺大通りの歩道上は、広告立て看板が乱立し、景観上も問題だが、独自の条例を制定し、行政指導を行うべきでは。
- 答 独自の制度・条例を持つべきかどうかを検討するほか、違法広告物を出さないまちの美化への協力を今後呼びかけたい。
- 問 吉祥寺駅周辺の放置自転車問題に対する今後の対策について、市長の見解を何う。
- 答 一時利用と定期利用の駐輪場の配分を検討するほか、鉄道事業者や商店街への駐輪場設置の協力をさらに呼びかけたい。

このほか、吉祥寺駅ロータリー（広場）の改良とバス停の移動や新設を含めた交通体系再構築についての質問がありました。

### 安心・安全のまちづくりについて

しばみのる議員

- 問 地域のつながりの拠点として吉祥寺東町にテンミリオンハウスの開設を進めては。
- 答 居場所づくりの基本はコミセンである。役割分担を整理し、増設はよく検討したい。
- 問 自転車・歩行者の事故を防ぐために、五日市街道・女子大通り・中道通りの電柱の地中化を検討すべきと考えるが見解は。
- 答 五日市街道・女子大通りは、都に計画道路としての整備を要望したい。中道通りは技術革新が進めば取り組みを進めたい。
- 問 学校・保育園などの給食食材の放射線量を測定する機器の購入の検討状況を何う。
- 答 さまざまな検討をしており、庁内のプロジェクトチームでの検討を進めたい。

### 公有財産の有効活用を問う

ひがしまり子議員

- 問 青少年の居場所である武蔵野プレイス地下2階について、武蔵野生涯学習振興事業団と児童青少年課とのつながりを強化すべきと考えるが、見解は。
- 答 武蔵野プレイスについては、市のさまざまな部署との連携のほか、市民団体などとの連携も考えたい。体育館のAVコーナーは、今年度中に撤去しフロアとして使用し、図書コーナーを含めた利用方法を体育館利用者の意見も聞き、生涯学習振興事業団と協力して必要な対策を講じていく。

### 今後大型投資が予定される事業等について

本間まさよ議員

- 問 サンヴァリエ桜堤のコンポスの今後の稼働の見通しを何う。
- 答 3月までは休止する。その後はまだ決めておらず、自治会の皆さんと話し合いを進め、その経過次第と考えている。
- 問 公立小・中学校の建て替えや大規模修繕を計画的に行うための基本的な考え方は。
- 答 財政も含めた総合的な判断が必要だが、防災の拠点や地域の住民の交流の場でもあり、コストの面だけでは決められない。
- 問 水道事業について、都営水道との一元化のメリット、デメリットについて何う。
- 答 メリットは水道水の安定供給で、デメリットは料金が若干高くなることである。

### 建物等の解体工事に伴う問題等について

橋本しげき議員

- 問 仮称西久保3丁目計画に先立つ解体工事に際し、「武蔵野市解体工事等を行う事業者等に対する指導の基準等に関する要綱」に基づく対応を行ったのか何う。
- 答 苦情などを受け、現地調査を行い、作業状況の確認と騒音・振動の配慮や作業時間の短縮を要請するなどの指導を行った。
- 問 来年度以降、介護保険料が最大月額で1000円上がる見込みだが、市の考えは。
- 答 パブリックコメントなどの意見をいただきながら、策定委員会でのさまざまな議論を経て、最終的に判断していく。

このほか、市内に避難している被災者の方々への支援についての質問がありました。

### インターネット議会中継をご覧いただけます

現在、平成18年9月定例会以降の、本会議・決算特別委員会・予算特別委員会の模様を録画でご覧いただけます。  
なお、録画は、生中継終了後3日程度（土・日・休日を除く）で、ご覧いただけます。

### インターネット議会中継ホームページにアクセスする手順

武蔵野市ホームページから → 市議会 → インターネット中継の順にクリックしてください。

インターネット議会中継ホームページ  
<http://www.musashino-city.stream.jfif.co.jp>

### 個人情報の共有と活用ができるガイドライン制定に向けて

与座 武議員

- 問 地域における日常時からの継続的な見守り支援活動を含めた、災害弱者救済対策としての個人情報の共有と活用ができるガイドラインを、早急に制定する必要があると考えるが、市長の見解を何う。
- 答 コミュニティ形成から災害支援につながる取り組みの中で、一定程度のルールのもとで個人情報の提供の方法を考えたい。
- 問 個人情報の保護と有用性に配慮し、目的外使用および外部提供の制限についてルールを作っておくべきと考えるが、見解は。
- 答 本人の同意が基本ではあるが、他都市での非常時における一歩踏み込んだ情報提供の制度も参考と、研究したい。

### 桜野小学校学区の児童数増加への対応について

島崎義司議員

- 問 桜野小学校の児童1人当たりの校庭面積は現在でも狭いが、今後の児童数増加に伴い、校庭を含む空間確保をどう図るのか。
- 答 児童数の動向を見極めながら、近隣施設の利用も含め、可能な対策を検討したい。
- 問 境こども園（仮称）建築計画における園庭規模等に関する陳情の今後の取り扱いとして、多くの市民が納得できる施設とするよう求めるが、市長の見解は。
- 答 開設に向けた地域協議会を設置し、地域の意見を取り入れるとともに、専門家会議の議論にも協議会の意見を活用していく。

このほか、財政援助出資団体の整理・統合・縮小等についての質問がありました。

### 武蔵野スマート計画「まちも緑もキャンブルも」について

深田貴美子議員

- 問 省エネルギー型社会を目指す本市の「スマートシティ<sup>\*</sup>」の取り組みについて何う。
- 答 環境基本計画見直しの中で検討したい。
- 問 発電を生かした新グリーンセンターの「スマートシティ」化について何う。
- 答 周辺の民間施設も含め、武蔵野版スマートシティの実現に向けて研究を進めたい。
- 問 農地の保全を推進する「農の風景育成制度」の活用について市の見解は。
- 答 農地と屋敷林がまとまった地区や、都市計画制度等の活用研究を進めていきたい。
- 問 競輪・競艇事業組合の経営悪化に対し、関係市としての見解を何う。
- 答 経営努力を促していきたい。

\*太陽光や風力での発電など再生可能エネルギーをITを活用して効率よく使い、環境負荷を抑える次世代環境都市のこと。

議案審議結果(議決)一覧

第4回定例会

【市長提出議案(24件)】

- 武蔵野市長期計画条例... 可決(全会一致)
●長期計画の位置づけ、基本理念等の議決等を条例化するもの。
●武蔵野市環境基本条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●地方自治法改正による義務付け撤廃による改正をするもの。
●武蔵野市まちづくり条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●地方自治法改正による義務付け撤廃による改正をするもの。
●武蔵野市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●非常勤職員の報酬を日割りまたは月割りにより支給するため、改正をするもの。
●武蔵野市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●障害者自立支援法の改正による引用条文の繰り下げ等に対応するため、改正をするもの。
●武蔵野市非常勤消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●障害者自立支援法の改正による引用条文の繰り下げ等に対応するため、改正をするもの。
●武蔵野市立みどりのこども館条例の一部を改正する条例... 可決(全会一致)
●障害者自立支援法の改正による引用条文の繰り下げ等に対応するため、改正をするもの。
●武蔵野市有料自転車駐車場条例の一部を改正する条例... 可決(賛成多数)
●武蔵野市中町第二一時利用自転車駐車場の廃止に伴い、改正をするもの。
●武蔵野市立幼稚園条例を廃止する条例... 可決(賛成多数)
●境こども園(仮称)の開設に伴う武蔵野市立境幼稚園の発展的解消により条例の廃止をするもの。
●行政財産の使用に伴う損失補償に係る和解について... 可決(全会一致)
●武蔵野公会堂の配管等が損傷したことにより、地階の食堂が営業できなくなったことへの損失補償に係る和解をするため、提案するもの。
●平成23年度武蔵野市一般会計補正予算(第3回)... 可決(全会一致)
●平成23年度武蔵野市下水道事業会計補正予算(第1回)... 可決(全会一致)
●平成23年度武蔵野市国民健康保険事業会計補正予算(第1回)... 可決(全会一致)
●専決処分承認を求めることについて(戸籍附票誤交付事故に係る損害賠償額の確定及び和解について)... 承認(全会一致)
●相手方を早急に転居させる必要が生じ、転居費用としての損害賠償金の支払いについて、急施を要し、議会を招集する暇がないので専決処分したものの承認を求めもの。
●武蔵野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例... 可決(賛成多数)
●一般職の職員の給与制度の改正等に伴い、改正をするもの。
●平成23年12月における武蔵野市議会議員の期末手当に関する条例... 可決(賛成多数)
●平成23年12月における武蔵野市特別職等の職員の期末手当に関する条例... 可決(賛成多数)
●平成23年12月における武蔵野市一般職の職員の期末手当に関する条例... 可決(全会一致)
●人身事故に係る損害賠償額の確定及び和解について... 可決(全会一致)
●公務による自転車運転中の人身事故に係る損害賠償額の確定および和解をするため、提案するもの。
●物損事故に係る損害賠償額の確定及び和解について... 可決(全会一致)
●武蔵野市の管理する街路樹の枝が折れ、住宅の屋根に接触した物損事故に係る損害賠償額の確定および和解をするため、提案するもの。
●物損事故に係る損害賠償額の確定及び和解について... 可決(全会一致)
●武蔵野市の施設に設置している育苗用ビニルハウスが台風接近の強風により飛び、乗用車に接触した物損事故に係る損害賠償額の確定および和解をするため、提案するもの。
●武蔵野市監査委員の選任の同意について... 同意(全会一致)
●物損事故に係る損害賠償額の確定及び和解について... 可決(全会一致)
●武蔵野市の施設に設置している育苗用ビニルハウスが台風接近の強風により飛び、乗用車2台および整備工場の外壁に接触した物損事故に係る損害賠償額の確定および和解をするため、提案するもの。
●物損事故に係る損害賠償額の確定及び和解について... 可決(全会一致)
●武蔵野市の施設に設置している育苗用ビニルハウスが台風接近の強風により飛び、住宅の竹垣に接触した物損事故に係る損害賠償額の確定および和解をするため、提案するもの。

【諮問(2件)】

- 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて... 異議なし(全会一致)
●人権擁護委員、近藤彰子氏の任期満了に伴い、再度候補者として推薦することについて市議会の意見を求めるもの。
●人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて... 異議なし(全会一致)
●人権擁護委員のうち、任期満了となる委員の後任として、近藤和恵氏を候補者として推薦することについて市議会の意見を求めるもの。

【議員提出議案(5件)】

- 議案第48号武蔵野市長期計画条例に関する付帯決議... 可決(賛成多数)
●原子力発電に依存しないエネルギー政策の確立を求める意見書... 可決(賛成多数)
●T P P(環太平洋連携協定)参加に対し慎重を期すことに関する意見書... 可決(全会一致)
●後期高齢者医療制度への国・東京都の支援強化を求める意見書... 否決(賛成少数)
●戸籍附票誤交付事故に係る市長の対応に対し猛省を求める決議... 可決(賛成多数)

各議員の賛否結果については、市議会ホームページに掲載しています。

TEL 0422-60-1883 FAX 0422-55-7555
メールアドレス ofc-gikai@city.musashino.lg.jp
市議会ホームページ http://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/

陳情 審議結果

採択
●原子力発電に依存しないエネルギー政策の確立を求める意見書の提出に関する陳情
●原子力発電に頼らないエネルギー政策の確立を求める意見書の提出に関する陳情

意見付き採択

●放射能被害から子どもを守るためのヨード剤の備蓄に関する陳情(※①)
(意見) 服用方法、副作用への懸念など課題を認識しているところはあるが、関係機関と協議の上、趣旨に沿うよう努力されたい。

不採択

●浜岡原発の廃止を求めることに関する陳情(※①)
●すべての原発の廃止について国への意見書提出に関する陳情(※①)
●すべての原発を即刻停止し廃止を求めることに関する陳情(※①)
●すべての原発の廃止についての国への意見書提出に関する陳情(※①)
●すべての原発の廃止及び送電と発電の分離について国への意見書提出に関する陳情(※①)
●すべての原発の廃止を求める意見書」を国に提出することに関する陳情(※①)
●すべての原発を速やかに停止し、廃止することに関する陳情(※①)
●国に対し、原発廃止を求める意見書提出に関する陳情(※①)
●すべての原発の廃止について国への意見書提出に関する陳情(※①)
●すべての原発の廃止について国への意見書提出に関する陳情(※①)
●日本全国にあるすべての原子力発電所の廃止と自然エネルギーへの転換について国への意見書提出に関する陳情

みなし不採択(事不再議※②)

●すべての原発の廃止及び原子力発電にかかわる自然エネルギー開発及び送電と発電の分離を求める意見書」を国に提出することに関する陳情

継続

●武蔵野市第五期長期計画に、シルバー人材センターのさらなる支援拡充を盛り込むことに関する陳情(新規)

ほか四件
※① 継続審査となっていたものです。
※② 会期中に結論の出た事柄と同一趣旨のものについては、再び結論を出さないことをいいます。

意見書

政府等への

原子力発電に依存しないエネルギー政策の確立を求める意見書

三月十一日に発生した東日本大震災により東京電力福島第一原子力発電所が被災した事で、原子力発電所は、万一事故が起きた際は、非常に危険であり、その被害が甚大なものになることが明らかになりました。

これまで「安全性」が強調されてきた原子力発電所が、実は地震や津波といった自然の威力の前には実に無力でありました。一たん事故があれば、ヨウ素、セシウム、ストロンチウム、プルトニウムなど大量に放出・拡散された放射性物質により、私たちの国の国土、海洋、大気が汚染されます。人間のみならず、生きとし生けるものすべての生存を危うくします。また、農作物、海産物、水などの汚染を通じた内部被曝の懸念、とりわけ、大人よりはるかに感受性が強い乳幼児・妊婦への影響が心配されています。

原子力発電所の使用済み燃料などの放射線廃棄物の処理は、多大な時間と費用をかけてもなお解決不能です。また、原子力発電所で被曝の危険にさらされつつ働く労働者の問題もあります。かかることから、原子力発電依存のエネルギー政策から、再生可能な自然エネルギーへの政策転換が求められています。同時に、低エネルギー社会への移行のために、私たち市民、企業等も一層の努力が必要です。よって、武蔵野市議会は、国に対し、原子力に依存しないエネルギー政策の確立のため、次の事項を強く要請します。

- 一、省エネルギー施策を推進すること。
二、再生可能な自然エネルギーの研究・開発、拡充を推進すること。
三、原子力発電所の新増設はやめ、既存の原子力発電所の原子炉をゼロにする期限を決めた計画表を作成すること。

(衆議院・参議院議長、内閣総理、総務・文部科学・経済産業・環境・国家戦略担当大臣あて)

TPP(環太平洋連携協定)参加に対し慎重を期すことに関する意見書

今、TPP(環太平洋連携協定)を巡っては八割の都道府県が「反対」や「慎重」の意見書を提出していることに見られるように「反対」の声は日に日に広がっています。各種の世論調査では「賛成」「よくわからない」を含め国論は大きく分かれており、こうした中での参加表明は、暴挙と言わなければなりません。

野田内閣は「協議に参加するのであって、参加そのものではない」と説明していますが、協議にいったん参加すると途中離脱は極めて難しいと言われています。そもそも、TPPは「例外なき関税撤廃」が原則であり、日本の農業をどん底に落とし入れるものです。さらに、この間明らかになったように、TPP協議は農業分野にとどまらず、医療、保険、公共事業等々、幅広い分野が交渉対象となっており、国民皆保険制度など日本の進んだ制度が大きく崩される危険性を伴っています。

東日本大震災、原発事故の復旧、復興が強く求められているにも関わらず、TPPへの参加は農業への深刻な打撃など、被災者にとっても困難な現状に追い討ちをかけることになり得ます。TPPについての詳細、かつ充分な情報が国民全体に行き届いていないため、広く国民的議論が行われていません。

日本の農業の将来像はもとより、東日本大震災後の日本の新たな国づくりのビジョンが定まっています。以上の点がクリアされない場合の撤回も視野に入れ、参加には慎重を期すことを強く求めます。

(衆議院・参議院議長、内閣総理、農林水産・経済産業大臣あて)

決議

議案第四十八号武蔵野市長期計画条例に関する付帯決議

条例の運用にあたっては、本委員会における議案審査の内容を踏まえ、規則等の作成において、文言の解釈に疑義が生ずることのないよう努められた。
平成二十三年十二月九日(金)の本会議において、戸籍附票誤交付事故に係る損害賠償額の確定及び和解についての専決処分の承認を行った。本事故は、ドメスティック・バイオレンス加害者の訴訟代理人への戸籍附票の誤交付という、住民基本台帳法の趣旨からも、重大な行政執行責任が問われるものである。しかしながら、邑上市長は、過去に起きた市税滞納者名寄せ台帳の個人情報紛失事件と比べて、「一対一で、影響が小さい」との認識を示した。人命に係る重大な事故であるにもかかわらず、自身の責任・処分について言及せず、行政の長としての判断には大きな問題があると考えます。よって、市長に対し猛省を促すとともに、市長自身の責任に対する処分の明確化を求めるものである。

- 自由民主クラブ TEL 60-1884 FAX 51-9444
むさしの未来 TEL 60-1889 FAX 51-9587
民主党・無所属クラブ TEL 60-1887 FAX 51-9479
市議会公明党 TEL 60-1886 FAX 51-9469
市議会市民クラブ TEL 60-1885 FAX 51-9445
市民の党 TEL 60-1890 FAX 51-9604
日本共産党武蔵野市議団 TEL 60-1888 FAX 51-9485
会派に属さない議員 TEL 60-1909 FAX 51-9629